

# 取扱説明書

アクティブスピーカー AT-SPC100  
audio-technica

## 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計をしていますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

- 危険** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
- 警告** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
- 注意** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

## 本体について

### 警告

- 付属のACアダプター以外使用しない 故障、不具合の原因になります。
- 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない 異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店か当社のサービスセンターに連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- 分解や改造はしない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 強い衝撃を与えない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 濡れた手で触れない 感電によるけがの恐れがあります。
- 本製品に水や異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない 故障や火災など事故の原因になります。
- 紙や布などで覆わない 過熱による火災など事故の原因になります。
- 周囲が覆われている風通しの悪い場所、熱のこもる場所には設置しない 過熱による火災など事故の原因になります。
- 同梱の袋は幼児の手の届く所や火のそばに置かない 火災など事故の原因になります。

### 警告

- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない 故障、不具合の原因になります。
- 火気に近づけない 変形、故障の原因になります。
- 電源をON/OFFするときは、必ず本製品の音量を小さくする 聴力に悪影響を与える恐れがあります。また、本製品の故障、不具合の原因になります。
- 不安定な場所や振動の多い場所に設置しない 転倒などによりけがや故障の原因になります。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない 変形、故障の原因になります。
- 足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない 断線、故障の原因になります。
- コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする 断線、故障の原因になります。

## ACアダプターについて

### 警告

- 本製品以外には使用しない 過熱による火災など事故の原因になります。
- 異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない 異常に気付いたらすぐに使用を中止して、コンセントから抜きお買い上げの販売店か当社サービスセンターに連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。
- コードは伸ばして使用する。釘などでの固定や、束ねたままでの使用はしない 過熱による火災など事故の原因になります。
- コンセントや本体にプラグを差し込むときは根元まで確実に差し込む 過熱による火災など事故の原因になります。
- コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差しする 断線、故障の原因になります。
- コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない 断線、故障の原因になります。
- 分解や改造はしない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 強い衝撃を与えない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。
- 濡れた手で触れない 感電によるけがの恐れがあります。
- 布などでおおわない 過熱による火災など事故の原因になります。
- プラグにたまったほこりなどは乾いた布で定期的に拭き取る 過熱による火災など事故の原因になります。
- ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない 変形、故障の原因になります。

### 注意

- 長時間使用しないときは、コンセントから抜く 省エネルギーにご配慮ください。
- 足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない 故障や事故の原因になります。
- 通電中のACアダプターに長時間触れない 低温やけどの原因になることがあります。

## 電池について

指定電池	単3形アルカリ乾電池(別売)または単3形ニッケル水素電池×3本(別売)
------	-------------------------------------

### 危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない 液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で十分にうがいをし、医師の診察を受けてください。皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。

### 警告

- 火の中に入れてない、加熱、分解、改造しない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない 発熱、破損、発火の原因になります。
- 幼児の手の届く所に置かない 電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師の診察を受けてください。窒息や内臓への障害の恐れがあります。
- 新しい電池と一度使用した電池、銘柄や種類の違う電池を混ぜて使用しない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 電池は(+)(-)を逆に入れてない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 乾電池は充電しない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の(+)(-)を接続しない ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 使い切った電池はすぐに取り出す 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 長期間使用しない場合は電池を取り出す 液漏れによる故障の原因になります。

### 注意

- 外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない ショート状態になりやすく、液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 落下させたり強い衝撃を与えない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 水に濡らさない 発熱、破裂、発火の原因になります。
- 変形させたりハンダ付けしない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 指定の電池以外使用しない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 以下の場所で使用、放置、保管しない
  - 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
  - 炎天下の車内
  - ストーブなどの熱源の近く
- 液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- 保管、廃棄の場合は端子(金属部分)をテープなどで絶縁する 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 機器を使用したあとは必ずスイッチを切る 液漏れの多くは、スイッチの切り忘れによる電池の消耗が原因です。
- 使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する 環境保全に配慮してください。

## 使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- 本製品の電源を切った後、プラグの抜き差しを行ってください。
- 入力コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。
- 本製品の電源を入れるときに「ポツ」という音が出ますが故障ではありません。
- 長時間使用すると紫外線(特に直射日光)により本体や入力コードの色があせてしまうことがあります。
- 本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があるとノイズが入る場合があります。故障ではありません。
- ラジオを接続しないでください。ラジオの音声にノイズが入ることがあります。
- 本製品は、大理石や白木などデリケートな材質には直接設置しないでください。

- φ3.5mmステレオミニジャックのヘッドホン端子以外の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。
- コードを延長する場合は、別売のスマートフォン用ヘッドホン延長コードをお買い求めください。

audio-technica

保証書

持込修理

型番 **AT-SPC100**

ご購入年月日 年 月 日

保証期間 ご購入日より **1年**

フリガナ  
ご氏名

ご住所 〒 ( )

販売店

転載不可

●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社 オーディオテクニカ  
〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 <http://www.audio-technica.co.jp>

お問い合わせ先 (電話/平日9:00~17:30)

製品の仕様、使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

●お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)  
FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416  
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)  
FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

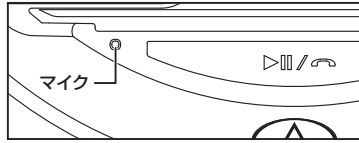
●ホームページ(サポート)  
[www.audio-technica.co.jp/atj/support/](http://www.audio-technica.co.jp/atj/support/)

# 各部の名称と機能

## ■ 正面

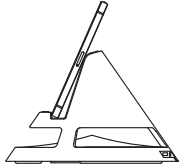
### マイク

スマートフォンでの通話に対応します。  
\*一部のスマートフォンでは、使用できない場合があります。  
詳しくは「適合機種について」をご確認ください。



### マルチポジションスタンド

スマートフォンやタブレットなどを置くことができます。



### コントロールボタン

音楽・動画の再生/一時停止、スマートフォンでの着信応答/終話の操作ができます。  
\*スマートフォン/タブレットの機種によっては、動作に一部制限があります。  
詳しくは「適合機種について」をご確認ください。

### 電源インジケータ

電源が入ると青色に点灯します。

### φ53mmスピーカーユニット

高性能のφ53mm大口径ユニットを採用しています。

## ■ 背面

### 回転式ボリューム

スピーカーの音量を調整できる回転式のボリュームです。

### DC入力端子 (DC IN 5V)

付属のACアダプターを接続します。

### 電源スイッチ

電源のON/OFFのスイッチです。

φ3.5mm金メッキ4極ステレオミニプラグ(L型)

### 入力コード (INPUT)

スマートフォンやタブレットのヘッドホン端子に接続します。

## ■ 底面

### 電池カバー

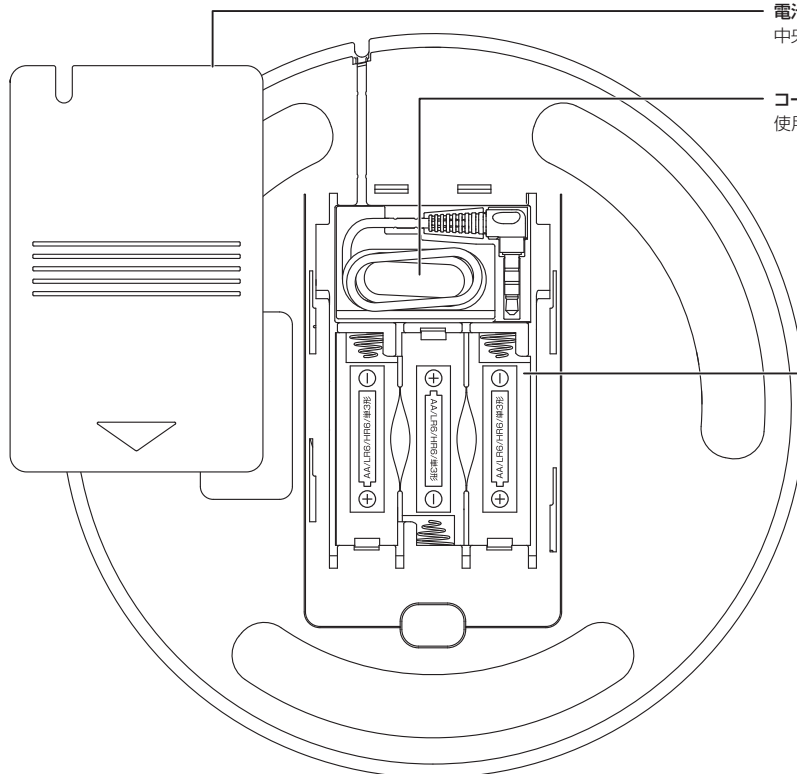
中央にある凹凸に指をかけ、▽の方向にスライドして開きます。

### コード収納スペース

使用しない時などに、コードを収納しておけるスペースです。

### 電池ボックス

単3形アルカリ乾電池 (別売) または  
単3形ニッケル水素電池×3本 (別売) が入ります。

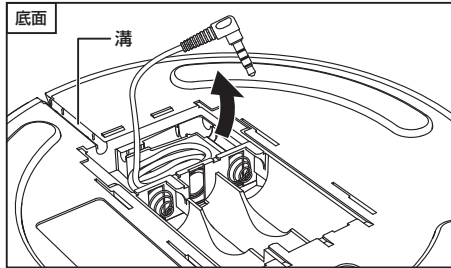


## 使いかた

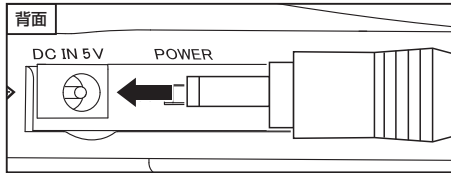
※接続の前に本製品の電源が入っていないことを確認してください。  
 ※接続する機器の取扱説明書も併せてお読みください。

### ACアダプター(付属)で使用する場合

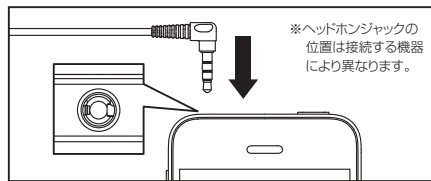
- ① 本製品の底面にある電池カバーを取り外し、入力コードを収納ボックスから引き出します。電池カバーの溝にコードを通して、再度カバーを取り付けてください。



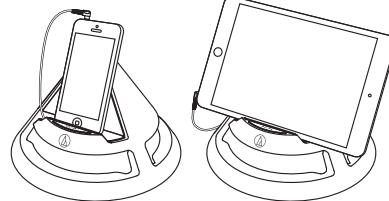
- ② 付属のACアダプターをDC入力端子に接続し、ACアダプターを家庭用コンセントに接続します。



- ③ 接続する機器の音量を最小にしてください。  
 ④ 本製品のステレオミニプラグを接続する機器のφ3.5mmヘッドホンジャックに接続します。



- ⑤ スタンドスペースにスマートフォンやタブレットなどを置きます。縦置き・横置きが可能です。

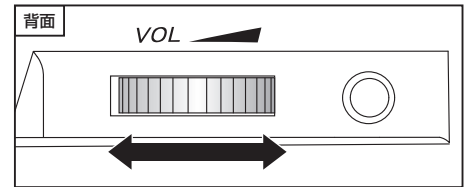


※お持ちの機器に保護ケースを付けている場合、スタンドスペースに置けない場合があります。その際はケースを取り外してご使用ください。

- ⑥ 本製品の電源スイッチをONにします。その際は、電源インジケータが青色に点灯します。



- ⑦ 接続している機器の電源を入れ、再生します。  
 ⑧ 接続機器の音量を徐々に上げます。本体背面の回転式ボリュームと併せて音量を調整します。音が歪まない程度の音量でお楽しみください。



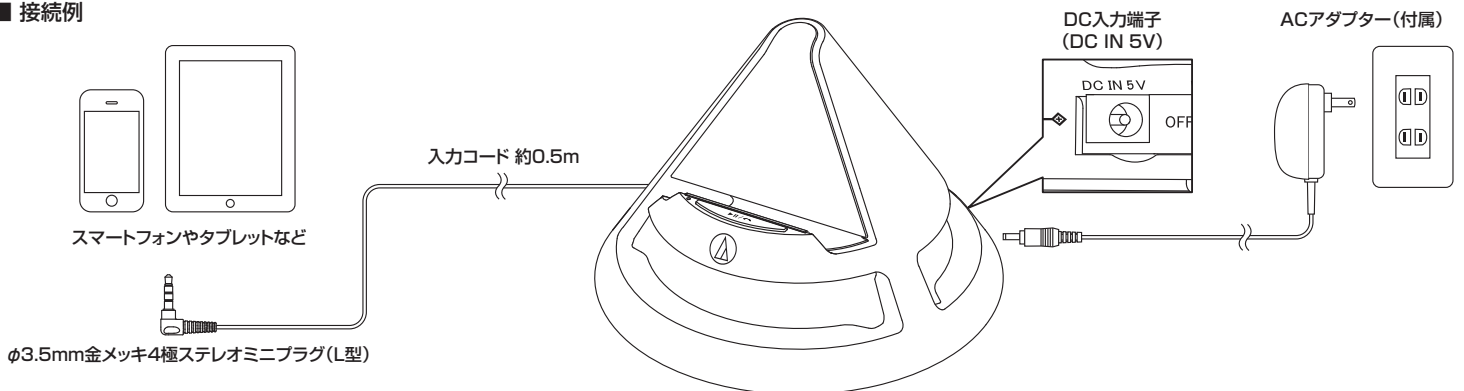
- ⑨ 使用後は、音量を最小にしてから電源スイッチをOFFにして電源を切ります。  
 ※長時間ACアダプターを使用する場合は、本製品から電池を全て取り出してください。  
 ※過大な音量にすると、音の歪みや音切れが生じます。

### 乾電池で使用する場合

「電池の入れかた」を参照し、単3形アルカリ乾電池(別売)または単3形ニッケル水素電池×3本(別売)を入れてください。その後は、「ACアダプターで使用する場合」の③以降と同様になります。

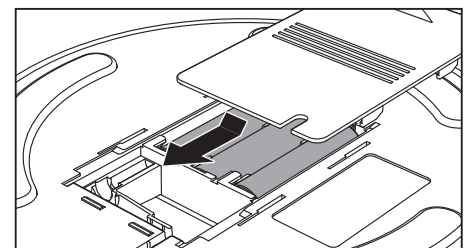
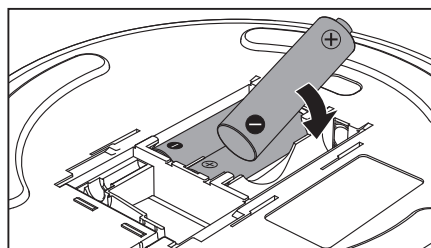
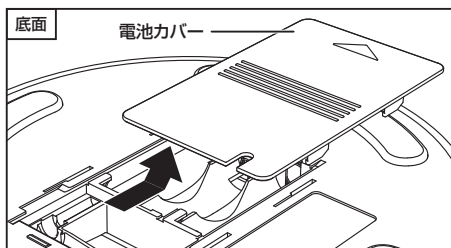
※電池を入れたままACアダプターを使用する場合は、ACアダプターの電源が優先されます。  
 ※使用後や使用しない場合は、電池の消耗を防ぐため、本製品の電源スイッチをOFFにしてください。  
 ※使用中に、音が小さい音が切れる・ノイズが出る・音が歪むなどの現象が発生したり、電源インジケータが暗くなった場合は、電池残量が不足していますので電池を交換してください。  
 ※長時間ACアダプターを使用する場合は、本製品から電池を全て取り出してください。

### ■ 接続例



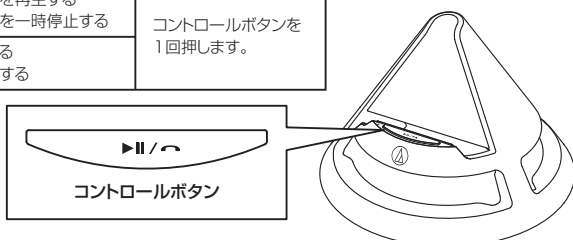
### 電池の入れかた

- ① 下図のように電池カバーを中央にある凹凸に指をかけ、▽の方向にスライドして取り外します。  
 ② 単3形アルカリ乾電池(別売)または単3形ニッケル水素電池×3本(別売)を底面に刻印されている(+)(-)の極性表示に合わせて入れます。  
 ③ 電池カバーを取り付けます。



### コントロールボタンの使いかた

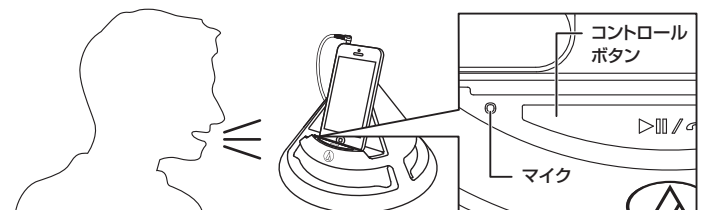
操作	手順
音楽や動画を再生する	コントロールボタンを1回押します。
音楽や動画を一時停止する	
着信を受ける	コントロールボタンを1回押します。
通話を終了する	



### ハンズフリー通話のしかた

本体正面に搭載しているマイクを通してスマートフォンでの通話をハンズフリーで行えます。着信を受ける際や、通話を終了する際は、コントロールボタンを1回押してください。

※本機能は、スマートフォンのみ対応しています。お持ちのスマートフォンを操作して、電話をかけてください。



※接続する機器によっては、使用できない場合や動作に一部制限がある場合があります。詳しくは「適合機種について」をご確認ください。

※一部のスマートフォンでは、使用できない場合があります。詳しくは「適合機種について」をご確認ください。

## 適合機種について

最新の適合機種についてはこちらをご確認ください。

スマートフォン/タブレットのイヤホンジャックや本体形状、および取扱説明書を必ずご確認ください。最新のOS/バージョンでご使用ください。(当社PC/モバイルサイトまたは相談窓口でもご案内しています。)



PCサイト <http://www.audio-technica.co.jp/atj/support/>

モバイルサイト <http://www.audio-technica.co.jp/i/>

## 故障かな?と思ったら

### Q. 電源インジケーターが点灯しない(電池を使用する場合)

- A1. 電池を入れる向きは合っていますか?  
A2. 電池の残量はありますか?

「電池の入れかた」  
「使いかた」を参照ください。

### Q. 音が出ない / 音が小さい

- A1. ボリュームが最小になっていませんか?  
A2. 接続機器の音量を最小にいませんか?  
A3. 電源インジケーターは点灯していますか?

「各部の名称と機能」  
「使いかた」  
「電池の入れかた」を参照ください。

### Q. ノイズが出る

- A1. 本製品の近くに発信機(携帯電話など)のノイズ発生源はありますか?  
A2. 電池の残量はありますか?

「使用上の注意」  
「使いかた」を参照ください。

### Q. 音が歪む / 音が途切れる

- A1. ボリュームが大きすぎませんか?  
A2. 接続機器の音量が大きすぎませんか?  
A3. 電池の残量はありますか?

「各部の名称と機能」  
「使いかた」  
「電池の入れかた」を参照ください。

## テクニカルデータ

### ■スピーカー部

型式：アンプ内蔵スピーカーシステム  
スピーカーユニット：φ53mmフルレンジ  
入力インピーダンス：550Ω  
最大出力：1W  
再生周波数帯域：200~20,000Hz  
入力プラグ：φ3.5mm金メッキ4極ステレオミニプラグ(L型)  
入力コード長：約0.5m  
電源：DC5V(付属のACアダプターを使用)、単3形アルカリ乾電池×3本(別売)  
または単3形ニッケル水素充電電池×3本(別売)  
連続使用時間：約80時間(5mW出力時)(単3形アルカリ乾電池使用時)\*、  
約70時間(5mW出力時)(単3形ニッケル水素充電電池使用時)\*  
※使用条件により異なります。

### ■マイク部

型式：コンデンサー型  
指向特性：全指向性  
感度：-50dB (0dB=1V/Pa, 1kHz)  
周波数特性：100~10,000Hz

外形寸法：H117 x W180 x D180mm(突起物除く)  
質量：約400g(電池除く)  
付属品：ACアダプター AD-SD0520AAB  
(改良などのため予告なく変更することがあります。)

### アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

### お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

#### ●お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417

(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)

FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

#### ●サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416

(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)

FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

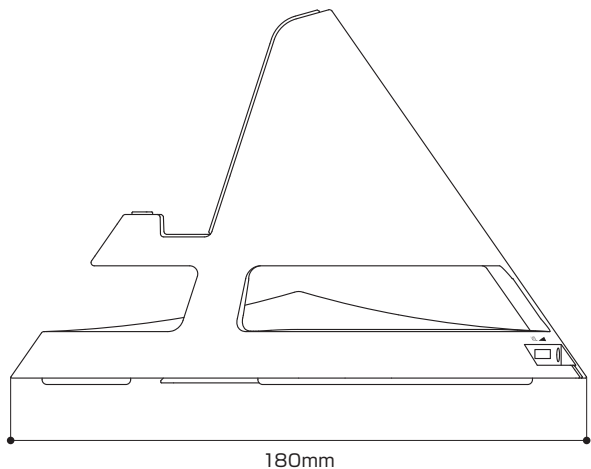
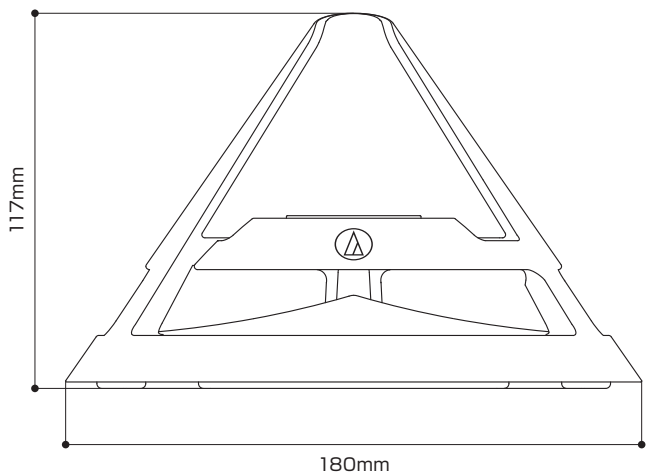
#### ●ホームページ(サポート) www.audio-technica.co.jp/atj/support/

### 株式会社 オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬2206  
<http://www.audio-technica.co.jp>

102440271

## 外形寸法図



オーディオテクニカ製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。製品に万一異常が生じた場合は、お買い上げのお店、当社サービスセンターへご連絡ください。この保証書の規定により保証期間内に限り無料で修理させていただきます。修理の際にはこの保証書をご提示願いますので大切に保存してください。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために、大切に保管ください。なお、保証期間経過後も責任をもって修理いたしますが、その際は有料となりますのでご了承ください。本製品の基本性能を維持するために必要な部品(補修用性能部品)の最低保有年限は製造打切後6年です。

### 保証規定 (必ずお読みください)

以下の場合には保証期間内でも修理実費をいただき、故障の状況によっては修理できないこともあります。また修理の際オーディオテクニカの判断で製品交換をさせていただきますことがあるかもしれませんのでご了承ください。

- ① 本保証書が提示されない場合。
- ② 本保証書にご購入の日付・購入店名の記入捺印または、それに代わる保証開始時期を証明するもの(お買い上げレシートなど)がない場合。
- ③ お買い上げ後の落下・圧迫・衝撃などによる損傷、変形。
- ④ 取扱いに準拠しない使用による損傷、変形。
- ⑤
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑨
- ⑩
- ⑪

### 保証

●消耗品(イヤホンケーブル、イヤホンジャック、イヤホンプラグ、イヤホンケーブル)は保証の対象外です。また、本製品や接続した機器に問わず、ソフトおよびデータなどは補償いたしかねますのでご了承ください。

### 修理品の送料

●保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために製品を送付される場合は、お客様に送料をご負担いただきますのでご了承ください。製品は、輸送中の事故がないよう、梱包してください。

### 修理品の保証

●修理後、同一個所に同一の故障が生じた場合は、保証期間を超過しても修理完了日より3カ月以内に限り無料で修理いたします。

### その他

- ① 本保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。従って、本保証書の記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
- ② 本保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- ③ 本保証書は再発行いたしませんので、紛失なさらないよう大切に保管してください。

転載不可